

第1回旭川駅周辺かわまちづくり計画推進WG 議事要旨

日 時：令和6年6月5日(水) 18:00～19:30

場 所：旭川市役所 総合庁舎7階 大会議室B

出席者：佐藤座長、鈴木委員、大黒委員、荒屋委員、荻野委員、寺島委員、億貞委員、小原委員、川辺委員 計9名

議 題：昨年度検討会・昨年度成果の確認・計画に関連する事業・今年度の活動・今後のスケジュールについて



1. 議事

(1) 昨年度検討会、昨年度の成果の確認、計画に関連する事業について

事務局(旭川市)から昨年度検討会等の概要の説明を行い、委員の了承を得た。

(2) 今年度の活動について

事務局(旭川市)から今年度の活動に関する説明を行い、委員から以下の意見があった。

・「水辺のルール」について

1. QRコードでオンラインからアクセスできる部分が良い。
2. ライフジャケットが必要であること、サケ・マスを捕ってはいけないといった表現があり良い。
3. ツインハープ橋から JR 旭川駅の南口付近にかけて多くの河畔林があるので、その活用やフットパスも記載があったらより良い。
4. 産卵床は一般の人にはわからないのでサケの産卵床に踏み込まないといった表現を入れたほうが良い。
5. 例えばクリスタル橋という名前が入ったりすると、小学生に JR 旭川駅周辺の特徴を知ってもらえると思う。

上記意見については、事務局で検討し「水辺のルール」に反映する。

・新たな組織（北海道カヌー協会）のWGへの参加について

委員の了承を得たため、北海道カヌー協会については次回の会議から委員として取り扱う。

・川サミットでの発表について

委員の了承があったことから、WGとして事例発表を行うこととする。また、以下の意見があった。

全国川サミットでせっかく現地視察に来るのであれば、鏡池にカヌーが浮かんでいて SUP をやっている風景を見てもらうことも必要だと思う。旭川ってすごいと印象づけるような動きをしていくと、旭川のかわまちづくりのやる気が感じられるようになると思う。

(3) 今年度の活動について

事務局(旭川市)から今後のスケジュールに関する説明を行い、委員の了承を得た。

2. 情報連絡・意見交換

旭川観光コンベンション協会からレンタサイクルの貸出状況等、旭川サイクリング協会から100km サイクリング in 旭川、大雪カムイミントラ DM0 からあさひかわデザインウィーク等、ミズベリング旭川からかわまちフェスに関する紹介を行った。

また、事務局(旭川市)から鏡池の現状と社会実験のキックボードに関する説明を行った。

以上